# 第 3 章

# 印西市庁内エコプランの進捗状況

平成 25 年度の「印西市庁内エコプラン」(市の事務及び事業で環境保全に配慮すべき施策)の進捗状況及び事務事業に伴い発生した温室効果ガスの排出状況を報告します。

# 1 印西市庁内エコプランの概要

印西市庁内エコプランは、市の事務及び事業における温室効果ガスの削減目標及び環境保全に関して配慮すべき事項を定めた計画で、環境基本計画を推進するための計画であるとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の第 20 条の 3 に基づく「地方公共団体実行計画」としても位置付けられています。平成 25 年度より、第三次庁内エコプラン(平成 25~29 年度)を運用しています。

本章では、平成 25 年度の事務事業に伴い発生した温室効果ガス排出量の状況と、庁内 組織・施設等を対象とした庁内エコプランの進捗状況を整理しています。

### ■ 温室効果ガス総排出量の削減

市では、平成29年度を目標年度とし、温室効果ガスの総排出量を平成22年度レベルより5%以上削減し維持することを目標としています。

### 《温室効果ガスの削減目標》

温室効果ガスの総排出量を、

平成22年度レベルより5%削減し、これを維持します。 なお、震災以降、省エネ行動が向上している現状を踏まえ、目標値 以上の削減を目指します。

温室効果	温室効果ガス排出量					
-						
平成 22 年度 (基準年度)	6,883,750 kg-CO <sub>2</sub>	5%				
平成 29 年度 (目標年度)	6,539,563 kg-CO <sub>2</sub>	J 70				

平成25年度の温室効果ガス総排出量(二酸化炭素換算)は、約5,621 千 kg となり、平成22年度より18.3%減少しました。

### ( 温室効果ガス総排出量及び基準年度比 )

年 度	温室効果ガス排出量
平成 22 年度(基準年度)	6,883,750 kg-CO <sub>2</sub>
↓ ▲18	.3%
平成 25 年度	5,621,229 kg-CO <sub>2</sub>

# ■ 温室効果ガス削減のための取り組みの推進

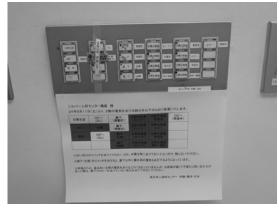
庁内エコプランでは、目標達成のための具体的な取り組み内容として、各担当課及び職員一人ひとりの行動を定めており、率先した取り組みを促しています。

# 《 実施する具体的な取り組み 》

取り組みの分野	項目
- 省エネルギーに関する取り組み	照明の適正使用
	空調の適正使用
	OA 機器(パソコン、コピー機、プリンタ等)の適正使用
	エレベーターの適正使用
	節水の推進
	省エネルギー機器の導入
	ノー残業デーの推進
- 廃棄物の減量化・資源化	グリーン購入の推進
に関する取り組み	用紙の適正使用
	ごみの減量化
公用車の維持管理・購入	公用車の適正使用
に関する取り組み	公用車の適正購入
公共施設等の建設・維持管理	エネルギーの効率利用
に関する取り組み	水の有効利用
	建設廃棄物の削減及び低公害化
	緑化の推進
ノーカーデーに関する取り組み	ノーカーデーの推進



省エネパトロールの様子



節電のためスイッチの表示を工夫

# 2 エネルギー等使用量及び温室効果ガス排出量

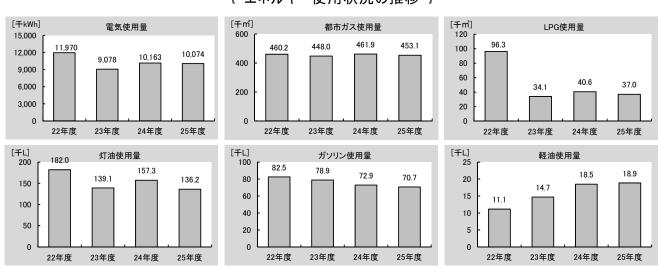
# ■ エネルギー等の使用状況

平成22年度と平成25年度の燃料使用量を比較すると、軽油は69.4%増加しましたが、その他の燃料は減少しています。電気使用量は、節電の取り組み強化や施設の閉鎖などにより15.8%の減少となりました。

(	エネル	ギー	⊈使↓	北田	況—	睯	<b>»</b>
W	エハル	7 7	+ IX /	ᆩᄭ	<i>!)</i> L	晃.	

	年 度		年間包	使用量	
項 目		単位	平成 22 年度 (基準年度)	平成 25 年度 実績	基準年度比
	ガソリン	L	82,506	70,661	-14.4%
	軽油	L	11,130	18,851	69.4%
<b>概拟体田</b> 皇	灯油	L	182,021	136,223	-25.2%
燃料使用量	A重油	L	14,900	6,875	-53.9%
	LPG	m <sup>3</sup>	96,279	36,977	-61.6%
	都市ガス	m <sup>3</sup>	460,197	453,115	-1.5%
電気使用量		kWh	11,970,135	10,073,817	-15.8%
自動車	ガソリン車	km	946,114	765,979	-19.0%
走行量	軽油車	km	4,966	63,766	1184.1%
水道使用量		m <sup>3</sup>	192,771	196,663	2.0%
下水処理量		m <sup>3</sup>	168,071	169,406	0.8%
	普通紙	枚	166,352	426,850	156.6%
紙使用量	カラーコピー用紙	枚	78,510	75,550	-3.8%
	再生紙	枚	14,729,020	7,331,500	-50.2%

# ( エネルギー使用状況の推移 )



### ■ 温室効果ガスの排出状況

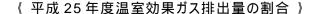
平成 25 年度の温室効果ガス総排出量(二酸化炭素換算)は、エネルギー使用量の減少により、基準年度より 18.3%少ない 5,621,229 kg-CO<sub>2</sub>となりました。東日本大震災以降の節電の取り組み強化や、公共施設の統廃合が大幅な減少の要因と考えられます。

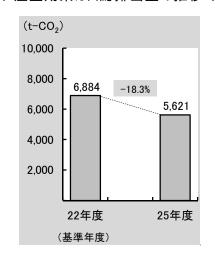
排出源別に見ると、電気 (67.2%)、都市ガス (18.0%)、灯油 (6.0%)、液化石油ガス (LPG~4.3%) の順に多く、この 4 項目で全体の約 96%を占めています。メタン、一酸化二窒素の占める割合は二酸化炭素と比べ少なくなっています。

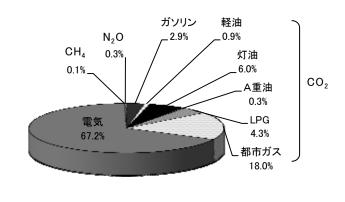
	-	<b>温至</b> 划未刀人総排	山里の作物』		
	年度	年間排出量	量(kg−CO₂)	活動種類別	
活動の種類 温室効果ガス区	分	平成 22 年度 (基準年度)	平成 25 年度 実績	温室効果 ガスの割合	基準年度比
	ガソリン	191,414	163,933	2.9 %	-14.4%
	軽油	28,716	48,635	0.9 %	69.4%
_ = = 0 /1 /11 ===	灯油	453,233	339,196	6.0 %	-25.2%
二酸化炭素 (CO₂)	A重油	40,379	18,631	0.3 %	-53.9%
(002)	LPG	635,439	244,050	4.3 %	-61.6%
	都市ガス	1,026,238	1,010,446	18.0 %	-1.5%
	電気	4,488,801	3,777,681	67.2 %	-15.8%
メタン	自動車の走行	230	207	0.0 %	-10.0%
(CH <sub>4</sub> )	下水の処理	3,106	3,131	0.1 %	0.8%
一酸化二窒素	自動車の走行	7,858	6,915	0.1 %	-12.0%
(N <sub>2</sub> O)	下水の処理	8,336	8,403	0.1 %	0.8%
合	計	6,883,750	5,621,229	100.0 %	-18.3%
基準年度が	らの増減率		18.3% 減		

(温室効果ガス総排出量の推移)

# 《 温室効果ガス総排出量の推移 》







備考) 庁内エコプランにおいては対象とする温室効果ガスを二酸化炭素としていますが、社会情勢を考慮して自動 車走行、下水処理に伴い発生するメタンと一酸化二窒素を対象ガスに含めています。

# 3 取り組み実施状況

市では、市職員に対する庁内エコプランの周知に努め、省エネ・省資源の取り組みの普及を推進してきました。

庁内エコプランにおいて、各担当課及び職員一人ひとりの取り組み実施状況の点検のためのチェック項目を設けています。

各担当課、施設・設備管理課が取り組むべき項目のうち、ソフト面の対策として「ブラインドやカーテン等の有効活用」や、「不要な照明を使用しない工夫」などは、施設全体での取り組みが進められていた一方、「透水性舗装の導入・浸透マスの設置」、「雨水・再生水利用施設の導入」などの新たな設備等の導入が伴う取り組みについては、「実施していない」の割合が高くなっていました。

職員一人ひとりが取り組むべき項目のうち、「常に実行している」の割合の高かったのは「荷物の搬入時以外はエレベーターを使用してない」が最も多く、約94%を占めていました。次いで、「走行距離・給油量などを記録し、適正な使用管理に努めている」(85.8%)、「トイレ・給湯室・書庫等の照明は使用後の消灯を徹底している」(82.9%) は常に実行されている割合が高く、取り組みが日常化していました。一方、「ノーカーデーでは公共交通機関の利用など自動車通勤台数を減らすように努めている」は「概ね実行している」の割合を含めても約25%であり、取り組みが進んでいませんでした。

# (担当課、施設・設備管理課の取り組みの実施状況)

10% 20%	30%	40%	50% 60	0% 70	%	80%	90%	10
工事の発注の際には、	工事車両の騒音・	振動·粉塵等	の公害の発生	防止に努め	ている	'	1	
		83.3				<i>///</i>	///////////////////////////////////////	<b>Y</b> ///////
建設副産物の発生抑制	滴正机理    计。	イクルを堆准	建設處棄物	の発生を抑	細してい	<b>3</b>		
全体制圧 物・ソルエバル	( <u>Man 20-4</u> ( ) )	83.3		, v, , o , , ,	ip10 C0		16.	7: : : : : : : :
ばハ中士の道でに対し								
低公害車の導入に努め	う <u>ている</u> 66.7					////33/3/		
								_
ブラインドやカーテン等	を有効活用すると。 63.6	ともに、夏季に	はグリーンカー・	テン(緑のカ・		)設置も持	住進して(	<u>いる</u> 9.1
	03.0				///// <del>//</del>	9///////	<i>     </i>	9.1
作業灯スイッチを色分け		不要な照明	は使用しないエ		,,,,,,,,,,,,			
	61.8				///////////////////////////////////////	YY//////		5.9
公用車の適正配置に努	が、台数削減に努	めている						
	60.0					40/0////		
			田川女子・ハア・ハス					
車両整備の徹底、タイト 42				///k2/s////			14	4.3
42	2.9	WIII						4.3
42 建設、改修時には設計	2.9 段階から再生可能	WIII	やコージェネレ-				。 がている	5
42 建設、改修時には設計	2.9	WIII						5
42 建設、改修時には設計 42	2.9 段階から再生可能 2.9	ニネルギー	やコージェネレ- 28.6	ーションシス・	テム等の		。 がている	5
42 建設、改修時には設計	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している	ニネルギー	やコージェネレ-	ーションシス・	テム等の		がている 8.6::::::	5
42 建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化	29 段階から再生可能 29 を推進している .1	エネルギー・	やコージェネレ- 28.6	ーションシス・	テム等の	:::::::2	がている 8.6::::::	5
42 建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42	29 段階から再生可能 29 を推進している .1	エネルギー・	やコージェネレ- 28.6	ーションシス・	テム等の	:::::::2	がている 8.6::::::	5
42 建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を	宇実施してい	やコージェネレー 28.6 	ーションシス・	テム等の   ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	21.	<b>3めている</b> 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5   : :5:31:  ::5:31:
42 建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を	宇実施してい	やコージェネレー 28.6 38.8 る な はう設定するとと	ーションシス <del>・</del>	テム等の	21. 8.8 きるだけ気	<b>3めている</b> 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5   : :5:31:  ::5:31:
推設、改修時には設計。 42 数地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28℃、 35.3	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を .暖房時の室温は2	ミエネルギー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	やコージェネレー 28.6 ////////////////////////////////////	ーションシス・ ションシス・ 	テム等の	21. 8.8 きるだけ気	<b>3めている</b> 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5   : :5:31:  ::5:31:
建設、改修時には設計 42 数地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28°C、 35.3 設備改修の際には、設	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 暖房時の室温は が 計段階から省エネ	ミエネルギー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	やコージェネレー 28.6 る よう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ションシス・ 	テム等の	21. 8.8 きるだけ気	8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
推設、改修時には設計。 42 数地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28℃、 35.3	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 暖房時の室温は が 計段階から省エネ	ミエネルギー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	やコージェネレー 28.6 る よう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ションシス・ 	テム等の	21. 8.8 きるだけ気	<b>3めている</b> 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28℃、 35.3 設備改修の際には、設	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 、暖房時の室温はな 計段階から省エネ	E 実施している 20°Cとなるよ	やコージェネレー 28.6 る はう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ・もに、運転B	テム等の	21. 8.8 きるだけ気	8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28°C、 35.3 設備改修の際には、設	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 、暖房時の室温はな 計段階から省エネ	ミエネルギー と実施している 20°Cとなるよ ルギー型設( ルギー型設)	やコージェネレー 28.6 る はう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ・もに、運転B かている	テム等の   ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	21. 8.8 **るだけち	8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5  :53::  -7::::::::   \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
建設、改修時には設計。 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28°C、 35.3 設備改修の際には、設 28.6 透水性舗装の導入、浸	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 、暖房時の室温は2 計段階から省エネ 透マスの設置など	まエネルギー を実施してい 20°Cとなるよ ルギー型設付 、雨水の地 12.5	やコージェネレー 28.6 る はう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ・もに、運転B かている	テム等の   ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	21. 8.8 **るだけち	を表めている。 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5  :53::  -7::::::::   \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
建設、改修時には設計 42 敷地内、施設内の緑化 42 張り紙等により、節水に 38.2 冷房時の室温は28°C、 35.3 設備改修の際には、設 28.6 透水性舗装の導入、浸	2.9 段階から再生可能 2.9 を推進している .1 に向けた啓発活動を 、暖房時の室温は2 計段階から省エネ 透マスの設置など	まエネルギー を実施してい 20°Cとなるよ ルギー型設付 、雨水の地 12.5	やコージェネレー 28.6 る はう設定するとと 購の導入に努め	ーションシス・ ・もに、運転B かている	テム等の   注注注:   	21. 8.8 **るだけち	を表めている。 8.6::::::::::::::::::::::::::::::::::::	5  ::5:3::  :7:::::::::   <b>.</b> \&

# (職員一人ひとりの取り組みの実施状況)

	常に実行  している(*	100%)	概ね実 している	そ行 る(60%以上		 あまり実行 っていない(4	10%未満)	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	テしていない	`
	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
荷物	の搬入時じ	人外はエレ	ベーターを利	用していなし			T	ı	,	7607A
					94.1					0.2
走行	<u>距離•給油</u>	量等を記録	し、適正な位	<u>使用管理に努</u> 85.8	多めている				(////823/	//// To.
トイル	· 給温室·1	書庫等の照	3明仕使用後	その消灯を徹	底している					1.1
	44 AW 3E 1	<b>—</b> 17 07 //	K-9710-DC/11 BA	82.9	ALC CV U			<b>%</b>	////853///	0.
クー	ルビズやウ	ォームビズ	を実施してい							
				77.5				<u> </u>	//28/8/////	1.2
節水	に努めてい	<u>、る</u>		77.5					// <i>28/8/////</i>	0.
T 71	くライブを小	がけ 空き	こかし 不要が	なアイドリンク	旅山口怒	めている				1.2
	- J-1 J E-10	/A·1/、主心		71.6		u) ( u ·································	////		83///////	/// <u>//</u> ]:0.
資源	ごみの分別	収集を徹							,,,,,,	0.8
			67.2	2				///////////////////////////////////////		1.4 0.
分別	収集ボック	スの配置等	手によって紙 65.0	類の分別収集	集を徹底し	ている		////88/8///		3.2 0.
<b>+</b> 4		. エル +o =		b 44 体 中 1 - 44	ストナンス		v/////////////////////////////////////			,,,, o.z. o.
延打	ルートの言	理化、 他来	<b>乗りなど、※月4</b> 59.7	区的使用に努	(W) C(V)	<i>\\\\\\</i>		/34/N//////		5.0 : 0.
昼休	みや時間タ	トにおける	不要個所の氵	肖灯を徹底し	ている					
			58.6				///////////////////////////////////////	<u> </u>		3.6
時間	外勤務の肖	削減に努め	るとともに、 <del>1</del>	每週水曜日0	カノ一残業	デーを徹底し	.ている /////28/5//		10.0	1:4:1:
*		÷		-			<u>//////4939//</u>		10.0	1:9:0:
使用	済みの封間	がは再使用	に努めている   55.9	<u>ත</u>			/////3XA//		9.8	2.9
印刷	物を発注す	<sup>-</sup> る際は、3	環境に配慮し	た仕様とし、	印刷業者へ	への指示を徹	底している			
- 1 - 1 - 1			50.3		/////	mmmi	8/////////	1:	2.2	8.9
庁内	情報システ		<u>、、ペーパー</u> ।	レス化に努め	ている		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,	li
		44.0				<u>/////////////////////////////////////</u>	//489/////		<u> </u>	6.0 1.
両面	印刷、両面	<u>コピー、集</u> 41.4	約印刷等に	より、必要最 ////////////////////////////////////	小限の用約	低の使用を簡	(底している /8/8/////			6.5 0.
1851	コン笑のの	4 学界の待	- 増養 土の削	減に努めてい	\Z					
717.	コン <del>等</del> の0/	40.6				///////////////////////////////////////	<i>Y////////////////////////////////////</i>		11.3	1.
乗車	前の日常点		の空気圧の	点検など)を	実施してい	<b>ర</b>	,,,,			
		40.6			///////28	<u> </u>		24.0	1989	8.6
割り	蓍、紙コップ	<sup>プ</sup> 、レジ袋等 40.0	の使用をや	め、マイ箸、	マイカップ、	マイバックの	使用を徹底	ELている	14.5	2:3
	海地西华		··	## a ==	//////////////////////////////////////	<u> </u>		//////////////////////////////////////	14.5	Ļ٬ې
内部	資料の作用	式について 39.6	は、ミスコピー	一用紙の裏面		医している ////40/2////			17.8	2:4
物品	の調達に当	当たっては、 36.1	環境に配慮	した製品の多	発注を徹底	している		18.	3	7.1:::
	 h_≠_%!	+小井衣酒		など自動車		—— :滅らすよう!:	―――			
ノーフ										